昭和28年（1953年）　9月13日　（日曜日）　第931号

磐城日日

所行発
社聞新日日城磐
縣島福町浜名小郡磐
番387表代話電
一尊瀬長　人行発兼集編

紙關機●誌雑
チラシ
物刷印用務事
所刷印瀬長
TEL 219・387

日日城磐

昭和25年10月5日　第三種郵便物認可　運輸省特別扱承認第684号

【1】「除月曜」　月一回発行

郷土産業振興目指し

小名浜産業研究會を結成

文明の発達が人間を穴の中の原始生活から今日の文化生活線に向上させた歴史の中で最大の功績となるものは發明發見の力であり、しかもそれは同じく生きる人間の叡知によつて生み出され、次々に人智と共に発展して今日の華やかな物質文明の世界を築き上げた。これをより早く取り上げて人間生活に役立たせた國ほど早く榮え、この事實を認識して政治力により、これらの先覺者を保護し活用した國家ほど今日強大な國力を維持している、かくて今日國力の消長を左右する力の一つとして後進國が等しく是等發明家たちの再認識と共に助成方途の残化を漸く計りつつあるが

今日までその後進國家日本の片隅で不偶の環境を克服しつゝ、絶えざる努力探究を續けていた發明家たちが一団となり産業振興にわれ〳〵の力を結集先ず郷土産業の持殊性から基礎的に究明する本格的研究と併行して各自の専門的研究利器を完成することによつて、更らにその活用化を促進することによつて、積極的に地方産業の綜合的振興に役立たせよう、との熱意と宿題が実を結び、茲に『小名浜産業研究会』が結成され磐城産業開発と振興促進の原動力として注目をあびている

會長に安川市郎氏

食、住、機器の外五部門を研究

小名浜在住の隠れたる計画者たちは、ながい期間夥しい財的出血の犠牲に堪え忍まれぬ環境と生活苦に抗しつつ、食品、建築、衣料、機器等の分野の中でおの〳〵心血を注いだ研究を續けていたがサンマみりん干の開拓者として年間加工製産の企業化確立にも成功して今日水産加工の王座を築くに至つた安川市郎氏の知るところとなり、協力業者五十組合員の福利増進に新分野を拓く課題の研究登場なども考えられて一夜これらの人々と会談の結果、単に食品部門ばかりでなく、機械に建築に衣料製産面に相当深い研究がおのおの結實の段階にあることに驚き、これらの眞摯な努力研究を綜合的に産業振興に向けるために組織的研究機關としたら産業振興に飛躍的効果が期待出來ると信じ、これらの人々の多年の努力も報いられる日が早くなるに違いない、と激勵と賛意を述べたことによつて、急速に研究会議結成の議が起り、有力な進歩的理解者並に研究者の一人としての安川氏の發見に参会者一同大いに喜こび、研究会の結成に活發な動きを續けた結果

小田周馬、草野括藏、金成元介、小山三郎、龍崎義美

の諸氏が發起人となり、安川氏を会長に一致懇望して十二日小名浜産業研究会が遂に誕生するに至つたもの

▼食品部門としての發酵研究があり氏は夙に東都で同部門の技術者として幾多の功績を示した經歴を持ち、わけてもアミノ酸醤油の創製

安川會長談

鐵ビンの蓋の働きも心ある者が見れば蒸氣機關の登場となり、海岸の結氷様相から透明氷の製造ヒントが得られたと云う發明の大小に拘らず一つのものが發明された蔭には常に發明者の不斷の注意と研究心が働いていてこの努力が遂に古往今來、幾多の發明や発見を生み人間の生活に大きく貢献している、このたび小名浜産業研究會が結成され郷土産業の振興に挺身しようという研究家人々が結集したことはその達成に役立つと信じている

醱酵研究の雄

草野氏の經歴と風格

研究個目と研究者の横顔

会員中の元老格と見られる草野括藏氏の

者として戰時中は鹹味、耐震耐火に偉効を認められるばかりでなく、保温と遮熱の効果に燃料問題をも解決するものとして期待されている

次に金成良八氏のボイラーと燃料器数種の改良成功、の外青年研究家として異色ある会員小山三郎氏は

午後一時から公民館で行なわれ、今年度の事業計畫、役員の選任などを協議する

泉町農業委員会

泉町農業委員會は十一日午後一時から町役場会議室に開き、次の議題により審議した

①農地法第三條第一項の規定による許可申請書（五件）

②温田單作計畫について（農業改良改革の一つとして委員会の承認を得て計畫書を縣へ提出）

③土地改良區設立について（土地改良設立準備委発足について打合す）

④水稻檢見日割について

⑤その他

町村職員運動会

石城郡地方町村会主催による町村職員の運動会は来る十月四日午前九時半から植田小學校に開かれることになつた

十四日小名水道委

小名浜町水道委員会（委員長木村祐氏）は十四日午前九時から公民館日本間で開き次の議案を審議する

▼高架水槽築造工事実施について▼小名浜商港埠頭船舶給水施設改良工事実施について▼縣道住吉〜小名浜線内郵水管布設工事について▼小名浜町水道條例改正について

地方事務所て水稻調査

石城地方事務所芳賀所長六本木経済課長、大和田改良課長ら一行は十五日郡下一圓に亘つて水稻調査を行う

エンヂン界に可變サイクル成功

異色小山君の歩ゆみ

▼機械部門としてエンヂンの改良に心血場注ぎ燃料經済と、部品の磨滅軽減少に「可變サイクル」エンヂンを登場させてエンヂン界の革命を目指している

氏は戰時中海軍航研究部に席を措き燃料難に喘いだ日本の当時の苦悩が身に泌みて引續き同問題の解決を主体としたエンヂン革命畢生の努力を注がうと決意している。

その他小越謙郎氏の編物の世界に於ける超速度能率器の研究完成、龍崎義美氏の酵素飼料研究などおの〳〵実を結び、或いはすでに實用の世界に登場、或いは實現の前夜にあつて生産機器化の企業段階にあるものもあつて多彩な研究部門と共に、これら一連の研究家の努力は同会の目的郷土産業振興に対する宿願を達成するものとして異常な關心が注がれてこれに縣かる期待も大きい

水稻作況の調査

縣經濟委一行

縣經濟委員一行は縣下の水稻作況の調査を行つているが、十二日小名浜地方の作況を調査した

県聽覺に拍車

植田小の新教育方針

視聽覺教育に力を入れている植田小學校（校長舟生伊子吉氏）ではこのほど校内圖書館研究会を開き、圖書館の参観を一般に供したが、全校の圖書館施設兼用視聽覺設備は兒童にとつていま重要役割を果している——

現在校舎山側に設置されている視聽学教育館兒童圖書室は他校に誇る教育施設特別教室を有し、視聽覺のもつ藝術性、科学性、眞実性など教育的に充分活用し學習形態の近代化を目指し、着々とその進歩をみ、なお一段と拍車をかけ目覺しい活躍をなしている

全小学校の組織は視覺、聽覺の二部門に分れ取材部、技術部、アナウンス部、その他各部が置かれ運営は各学年より一名宛の代表者によつて視聽覺教育運営委員会を編成（月一回の会合をなす）し学年内の連絡、自主的に運営などにあたるから最も一二〇さつま七〇〜九〇牛蒡八〇〜八五馬鈴薯五〇〜六〇人参八〇〜一九〇

天氣豫報 13

（本日）北寄りの風晴れ間もありますが大体は曇で小雨も降りましょう

（明日）北東の風、曇勝ちの天氣で時には俄雨がありましょう

魚菜市況 12

（小名浜中央青果市場）

卵一〇〜一四大根二五〜二〇丸大根三〇〜五〇たまな五五玉ねぎ三六〜五八ねぎ七八〜八七なた豆二〇〜八五なす六〇〜八五きうり七五里いも四六〜一二〇さつま七〇〜九〇牛蒡八〇〜八五馬鈴薯五〇〜六〇人参八〇〜一九〇

開店お知らせ
此の度サービス本位の皆様の理容所として開店致しましたから御利用下さい
◎皆様の御出をお待ちして居ります
小名浜町下明神町
田村理容所
疏菜御料理 鮮魚仕出し
電話七〇七番
□釜の湯
中島本通り
□新米
□ミナト
魚啓電707
□松屋
下明神町通り
□山大
田村理容所

泉 小泉屋 NO,1 ニュース
徴税に備えて!!
國税廳検定
標準簡易帳簿
現金出納簿　經費簿
賣掛簿　買掛簿
以上四冊一組
説明書付
青色申告用
電話122番　小名浜町本町

スポーツシーズン
野球帽 ユニホーム グローブ
男女学童用運動着 運動靴 手提
旅行セット ボストン
レインコート 雨靴、洋傘
男女子供服と婦セーター
毛糸カネボー群羊各色 掛布
カネボー一封度2000円
ブラウス学生服セーラ服
秋物服地と夜具地 入荷
夜具の手入……フトン綿
仕粧品柳屋メヌマ〜80円
ジユジユビリオ〜
菓子切手葉書印紙たばこ
ちどりフトン綿、夜具地

経費をかけずに良い品安く
お買物には先づ平マーケットを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています
皆様の店
平マーケット
チケット歓迎
小名浜第二小学校前電二七

印刷
事務用印刷物……
パンフレット……
チラシ・雑誌……
機關紙・其の他……
【急募】中卒上男女若干名 保護者同伴来社望
所刷印長せ
電219・387

第931號　（毎週日曜日）　昭和28年（1953年）9月13日　日曜日

磐城日日

（毎月一部金三円）　（四部月ぎめ）

可認物郵便種三第

クレハロン工場
いよ〳〵来月末に着工

只見電源の開発によつて磐城地方産業は飛躍的な発展が期待され、小名浜町に新日本化学工場が誘致されているとき、錦町呉羽化学では呉羽紡と塩化ビニリデン合成せん維クレハロンの紡糸を共同研究中がこのほど成功、新會社呉羽化成の設立準備中のところ十日愈々化學せん維工業の工場誘致第一号として呉羽化学錦工場の一部とその隣接地に三万三千坪の敷地を買收、來月一日から第一期工事にとりかかることになり明年十月には月産百五十トンの生産を開始することになる

新會社の役員は次の通り

取締役会長井上富三、取締役社長荒木三郎、常務取締役野村貞一、取締役植物繊三、同吉用茂雄、同高岡定吉、同山本三郎、監査役平生三郎、同高橋良暦

沿岸寄りて南下
サンマ漁の綜合報告

待望のサンマ漁は十二日午前六時を期して全船一斉に漁場に向いそれ〴〵の指定港を出發し、十二日正午現在魚群を追つて散策中であるが縣指導船磐城丸、水産廳囑託サンマ調査船千葉丸及び各サンマ漁船からの情報を綜合すると＝①主漁場はト ド崎沖北東九十五浬附近になるだろう ②魚体は大、小、中で一定しておらぬ ③釧路沖、根室沖の寒流水域には相当の群が發見された＝と漸次南下し主群は刻々に三陸に近ずいていると云つて来ている

▽十一日午後九時三十分東北水産研究所発表の情報を綜合して見ると＝八日夜から九日朝にかけて千葉丸が一挙に六千貫の漁をした 位置はト ド崎北東九十八浬で丁度北海道沖から南東に南下している ◎九日朝一時ごろ千葉丸がト ド崎北東四分の三東九十八浬の水温十七度で五千貫を漁獲した ◎魚体は概ね大型で四十匁級の大型魚一割が混入していた ◎十三度台の寒流が千島南東海区に発達を見せている ◎襟裳南東三十浬流十六台の前線は釧路南方沿岸と、全南東百浬の両海域に發達を見せている ◎茨城丸の調査では北緯四一度、東經一四五度三〇分（金華山北東二百五十浬）附近での暖流との汐界附近にサンマの分布が多い また磐城丸から十一日現在までの觀測の總合結果を次のように報じて來た

▽海況＝十七度以下の寒流水帶は大黒島南三十浬より襟裳南六十浬にかけてほぼ南西に入り込み、その先端附近は十八度台の平保健所では食中毒事件の最も多い九月、十月を「食中毒防止月強調間」として管内に食中毒を防止しようと運動を行つている

食中毒防止の注意として次の事項を強調している

▽食品は綺麗な店から購入する ▽「たこ」は「ゆでだこ」であつても更に内部までよく火を通すこと ▽折詰食品は早く食べること、変化していたと思うものは捨てる ▽一度冷凍した魚介類は腐敗し易いから早く食ること ▽茸は信頼のできる店から、名稱の判然したものを購入すること ▽「さつま揚」「かまぼこ」等は煮て食べること

〝食中毒を絶滅せよ〟
保健所で防止月間

東都一周の修学旅行
湯本一小で

湯本町第一小学校（校長大和田佑之氏）六年生三八五名の修学旅行は、いよ〳〵二十五日東京都内へ日帰りで行くことになつた

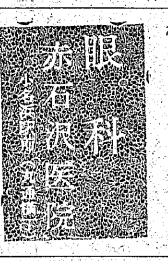
当日は午前五時出發 午後十時歸校で、旅行コースは科学博物館、上野動物園を見學後、遊覽バスにて都内一周となつている

旅費は兒童一人当り四九五円（四〇〇円汽車、地下鐵、見学料など給費負担、九十五圓兒童負担）

きよう小名二小運動会
いよ〳〵小名浜二小の秋季運動会は地方のトップを切つてきよう日曜午前八時半から一般父兄參觀のうちに華々しく開催される

湯本中小学運動会日程
湯本町々内小中学校の秋季運動會は次の日程で開催される

二十日二中、二十七日一中、二十九日一小、十月四日二小



歴史と種類など
煙草のあれこれ ②
新生ひかり生

昭和初期に入るや婦人の喫煙者も盛んとなり、七年には「響」が発賣されたが、この間「ウララ」など数十種の煙草が姿を消し太平洋戦に入つて明治時代に生まれた煙草「朝日」「ゴールデンバット」の二つが殘されたのみで、終戦前後にかけて「のぞみ」の手巻きタバコを吸つたあの時の苦しい味は忘れないものとなつたタバコ愛好家の困ることはたばこ税と言える明治四十年当時五百万圓の專賣益金を見、その後どうやら專賣の基礎も固つてきて昭和二十一年には賣上げも一千億円を超えて現在では國家にとつてなくてならない財源となつてしまつた

いまのピース一個の原價を調べてみると七円四十七銭というから喫煙者は多額納税者といつても悪くはあるまい、こうしたタバコの大半は税金という具合に「千倍公社」となかには悪口をたたくものもいると聞くが中毒思者の男が一日三箱のピースを吸えば九十七円五十銭、一カ月に二千九百二十七円七十銭、一年間に三万五千百三十二圓四十銭の税金を支払つている勘定になつている、それでも日本のタメになることなら一日に九十七円をブカブカやるのもご奉公の一つといえよう

こうして年度八百億本、千九百億円以上を毎月煙にする金は驚くほどの巨額に上るが、このように原價が安いのは他になく國家歳入の一割五分を賄つている現在に比べると誠もつて今昔の感がある

そして專賣公社が二十四市七十六町村の特定調査をなしたところバットを吸うものが年毎に減りピース、ひかりなどの上級タバコの大半は税金という具合に「千倍公社」となかには悪口をたたくものもいると聞くが中毒思者の男が一日三箱のピースを吸えば九十七円五十銭、一カ月に二千九百二十七円七十銭、一年間に三万五千百三十二圓四十銭の税金を支払つている勘定になつている、それでも日本のタメになることなら一日に九十七円をブカブカやるのもご奉公の一つといえよう

こうして年度八百億本、千九百億円以上を毎月煙にする金は驚くほどの巨額に上るが、このように原價が安いのは他になく國家歳入の一割五分を賄つている現在に比べると誠もつて今昔の感がある

明治四十年当時五百万圓の專賣益金を見、その後どうやら專賣の基礎も固つてきて昭和二十一年には賣上げも一千億円を超えて現在では國家にとつてなくてならない財源となつてしまつた

いまのピース一個の原價を調べてみると七円四十七銭というから喫煙者は多額納税者といつても悪くはあるまい、こうしたタバコの大半は税金という具合に「千倍公社」となかには悪口をたたくものもいると聞くが中毒思者の男が一日三箱のピースを吸えば九十七円五十銭、一カ月に二千九百二十七円七十銭、一年間に三万五千百三十二圓四十銭の税金を支払つている勘定になつている、それ

タバコを吸うものがグッと増えたことがわかつたましてやヤミの外國たばこを追放すべく最高級品「富士」二十本入、百二十円がお目見得した次第で

また福島縣下の二十七年度タバコ賣上げ高は實に三十二億六千七百万円に上り、縣下全タバコ小賣人三千四百名の年間一人当りの平均賣上げは九十五万三千九百九十円であり、郡下での賣上げ優秀小賣店は平市の吉田巳之吉（一三、三九六）箱田町菅野あき（九、一三四）湯本町椎名フヂ（七、九四六）單位千円になつている

公社の二十七年度十月中だけの全國賣上げ成績によると光が最も多く約二十一億二千万本（約五十八億二千万円）つづいてバット約二十億六千万本（約二十八億三千万円ほかは新生、ピースの順となつており、光がタバコの王座に鎭座しているわけである

全國性病豫防週間

☆★☆★　★☆★☆

外科　内科　性病科　**草野醫院**　小名浜町中明神町　電話九九番

内科　小兒科　耳鼻科　性病科　**宮津醫院**　小名浜町本町　電話一四三番

外科　内科　放射線科　性病科　**石井醫院**　小名浜町本町　電話四七二番

外科　性病科　産婦人科　**黒澤醫院**　小名浜町蛭川南　電話四五番

内科　小兒科　性病科　**會田醫院**　小名浜町上横町　電話一四八番

外科　性病科　産婦人科　**久保田醫院**　小名浜町下横町　電話二二番

治療よりも先ず豫防！

只今性病豫防週間です……特に性病はチョットの豫防で防げます。

只今……医院……薬局……にて性病豫防週間に協力して豫防器具並に豫防薬を取揃え皆様の御相談をお待ちして居ります。

御氣輕にお出懸け下さい。皆様の手輕な御相談所として御利用下さい……そして病氣を未然に防ぎ明るい生活をいたしましよう。

（秋の健康　秋の病滅）

タカラヤ薬局

敬義　小野　薬劑師

小名浜町古港　電話204番

マジマタンポン　クロスクースキン　特約店

マルヰ薬房　小名浜町西町　電話一一五番

キク薬、良い手当は

ダルマ薬局　小名浜町銀座　電話二二二番

キク薬、キク調劑は

サイトウ薬局　小名浜町松之中　電話六七八番

皆様の健康相談所

長生堂薬局　小名浜町中島　電話三七〇番

可愛い赤ちやんの健康と衛生の御相談はぜひ

化粧品　薬品　**一條薬店**

助産婦　一條美津子　TEL 二六〇番

毎度有難う存じます

新刊書籍雑誌　工学圖書協会特約店

柏屋書店　小名浜町西町　電話六八四番